

2016年度 「都市空間のマネジメント論」シラバス

原則水曜1限（18時40分～20時05分）

企画・担当： 瀬田 史彦

□講義の目的

人口減少・経済縮小局面における都市空間のマネジメントのあり方に焦点をあてる。まず、経済の縮小局面においても成立しより魅力的な空間を創出できる都市開発のあり方を学ぶ。次に人口減少局面に特有の都市問題にどのように対処すべきかについて学ぶ。さらに現代の都市空間のマネジメントに欠かせない環境対応について最新の動向を学ぶ。

□講義項目（※日程、講義題目、講師）

日程：原則として、以下の水曜日の1限（18時40分～20時05分）

（12月7日と2月1日は1～2限連続（18時40分～21時35分））

9月28日 遠藤	12月7日 野口（2限連続）
10月5日 西郷	12月14日 大野
10月19日 西郷	12月21日 大野
10月26日 平	1月11日 酒本
11月2日 平	1月18日 酒本
11月9日 小林	1月25日 遠藤
11月16日 小林	2月1日 瀬田（2限連続）

講義題目・講師：

1. 縮小経済と都市開発の新しい方向性（西郷真理子・遠藤薫・野口秀行）
（中心市街地活性化、「身の丈再開発」、都市開発の事業手法など）
2. 人口減少局面の新しい空間管理（平修久・酒本恭聖・瀬田史彦）
（空き地・空き家の利活用、安全・安心まちづくり、「創造的再生」など）
3. 新世代の都市環境政策（小林光・大野輝之）
（地球温暖化対策、国・自治体の環境対策、環境アセスメントなど）

□理解すべき事項

人口減少・経済縮小が進み、またより一層の環境対応が求められる現代の都市空間のマネジメントのあり方について、まず一般論を理解する。次に、先進事例の仕組みを学ぶことで具体的な対応方法を理解する。

□成績評価

出席と期末のレポートによって評価する。